



すてっぷだより

第19号 2014年6月

ごあいさつ

平成25年度の支援の現状と今後の支援について

理事長 紺 正行



会員及び賛助会員の皆様には、日頃より被害者支援センターすてっぷぐんまの活動に対し、ご理解とご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。すてっぷぐんまの犯罪被害者等に対する平成25年

度の支援活動の状況についてご説明します。

まず、電話や面接による相談受理件数は、前年度より158件も増加し、942件に上りました。相談内容として多いのは、DV（ドメスティック・バイオレンス）が236件、交通事故関係が241件、性被害関係が170件となっています。このように性被害関係は相談の中でも多いものですが、被害者が警察への届出をしない暗数が多いとされていることから、まだまだ相談もされずひとりで被害に悩まれている方が多くおいでではないかと推測されます。

次に、相談の中でも、病院、警察、検察庁、裁判所等への付添いをする直接的な支援は、前年度よりも27件増加し、132件に上りました。直接支援は、

平成22年度37件、平成23年度63件、平成24年度105件と年々急激に増加しています。支援内容として多いのは、裁判所、検察庁への付添いが62件、病院への付添いが21件となっています。被害者等は、直接の被害から引き起こされる苦痛のみならず、経験したことのない様々な場面で更なる不安や苦痛に直面せざるを得なくなります。そのような際、初めて行く場所に付添い、適切な助言を行ってくれる支援者がいることは、被害者等には心強く感じるものと思われます。

今後の支援については、被害者支援に実効性のある直接支援の増加に対応できるようにしていきたいと考えます。また、群馬県が中心となって進めている性被害者等に対する支援を行う「ワンストップ支援センター」の設立が課題となっていますが、すてっぷぐんまとしてもできる限りご協力をしたいと考えております。

終わりに、会員及び賛助会員の皆様、関係機関の皆様、貴重な浄財をご寄付いただいた皆様には、深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

月曜～金曜日（10:00～**16:00**）4月から変更になりました

相談電話 **027-243-9991** 相談無料・秘密厳守

犯罪の被害にあわれてお困りの方はお気軽にお電話ください

事務局長就任のごあいさつ

すてっぷぐんま事務局長 櫻井 忠信



この度、公益社団法人被害者支援センターすてっぷぐんまの事務局長に就任いたしました櫻井忠信でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、本年3月まで、県内の公益社団法人で勤務しておりましたが、現在社会における公益社団法人の果たさなければならない役割は以前にも増して大きくなっていると感じております。

その大きな理由の一つは、公益社団法人は、不特定多数の利益（誰にでも同じ様な利益）になる事業を行っていることであり、しかもその事業比率が極めて高いからであります。

時々、こんな質問を受けました。「公益社団法人の会員になるメリットは何か」と。私は、このような質問を受けるたびに悲しい気持ちになります。それは、公益社団法人の事業に参加できるということが最大のメリットと考えているからです。公益社団法人の活動・事業に参加できるということは、その人の私生活・家庭・勤務環境などが安定しているからなのです。参加しようとしても参加できない人もいます。公益社団法人の活動・事業に参加出来るということは自分自身の幸福でもあると感じなければいけないと思うのです。

私は、7月から、すてっぷぐんまの事務局で勤務させていただくことになりますが、前述の公益社団法人の役割を常に念頭に置き、スタッフの皆様と楽しく勤務していきたいと考えております。前任者であります田村國彦事務局長様同様よろしくお願いいたします。

また、すてっぷぐんまは、犯罪にあわれた被害者に対する支援活動を事業として行っている法人であります、その活動は多種多様であり、電話相談から直接支援までありますが、被害者となられました方の目線から見た支援が出来ればと思っております。

このような支援活動を行うためには、群馬県、群馬県警察などの関係機関からご指導をいただくとともに、県内企業、会員の皆様のご理解とご支援ご協力をいただかなければ不可能であります。

皆様からのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事務局長退任のご挨拶

前事務局長 田村 國彦

東日本大震災の年にすてっぷぐんまの事務局長に就任し、この間、スキルを積んだスタッフの皆様が被害者との信頼関係を築きながら「被害者第一」と真摯に支援する姿と、その支援を受けて心を開き回復する被害者の方々を身近に拝見し、粹にとらわれず柔軟な支援を行うことができる民間被害者支援団体の優れた面を実感した次第です。

しかし、民間の支援団体の多くは社会の認知度も低く体制も脆弱であります。このことは、すてっぷぐんまも例外ではありませんが、その中で、関係機関、団体、会員の皆様はじめ多くの方々のご支援を頂き、公益法人への移行、財政基盤安定のための人材の任用等、体制の充実に向けて事業をすすめて参りましたが、道半ばで課題も山積しております。どうか、犯罪被害者支援の中におけるすてっぷぐんまの役割をご理解頂きまして、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

おわりに、在任中のご好誼に対して感謝とお礼を申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

平成26年度 すてっぷぐんまの事業のお知らせ

被害者支援センターすてっぷぐんまでは、今年度も相談支援業務に加え、様々な事業を行っていきます。

広 報

被害者支援講演会の開催

期日：平成26年10月4日(土)
講師：山下 亮輔 氏 (JR福知山線脱線事故被害者)
会場：群馬会館大ホール

被害者支援ふれあいコンサートの開催

期日：平成26年11月29日(土)
会場：太田イオン

- 他機関主催行事や街頭での広報啓発活動
- 他機関主催研修会等への講師派遣

研 修

- 被害者支援ボランティア養成講座の開催
- 支援活動員後期養成講座の開催
- スタッフ専門研修～スタッフの技術向上のための研修を随時開催
- 全国被害者支援ネットワーク開催の研修への参加

自助グループ

- 随時開催

センターの活動報告 (2014年1月1日~2014年6月30日)

	直接支援	広報・啓発(講師派遣等)	研修・会議・その他の活動
1月	- 裁判関連支援 (7日・8日・24日) - 生活支援 (8日) - 病院付き添い支援 (15日) - 法律事務所付き添い支援 (22日)	矯正施設講話 (14日・28日)	- 事業委員会、支援会議 (10日) - 専門研修 (22日) - 事例検討会 (23日) - ワーキンググループ会議 (27日) - 法テラス・検察・県警との勉強会 (28日) - 全国ネット関東甲信越ブロック研修 (25~26日) - 全国ネットコーディネーター研修前期 (27~28日) - ぐんまDV対策推進計画検討ワーキング会議 (29日) - 全国ネットコーディネーター研修後期 (29~31日) - 内閣府性犯罪被害者支援体制研修 (30~31日)
2月	- 訪問面接支援 (4日) - 裁判関連支援 (7日・18日) - 検察庁関連支援 (17日)	- 群馬県臨床心理士会研修会 (5日) - 矯正施設講話 (10日・25日) - 県警・大学等被害者支援ネットワーク会議 (28日)	- 事業委員会・支援会議・スタッフ会議 (10日) - 専門研修 (12日) - 全国ネット広域・緊急支援ブロック会議 (26日) - 事例検討会 (27日)
3月	裁判関連支援 (5日・7日・12日・25日・26日・27日)	★障害者施設「わーくはうすてっぷ」 (1日) - 矯正施設講話 (11日・25日) - 前橋ロータリークラブ研修会 (25日)	- ブロック研修実行委員会 (4日) - 理事会 (7日) - 事業委員会、支援会議、スタッフ会議 (11日) - ワーキンググループ会議 (24日) - 事例検討会 (27日) - 全国ネット理事来所 (31日)
4月	- 面会交流支援 (11日) - 裁判関連支援 (15日・17日) - 訪問面接支援 (15日) - 病院付き添い支援 (16日)	- 矯正施設講話 (8日・28日) ★JA北群渋川本所女性部 (10日)	- 事業委員会、支援会議、スタッフ会議 (1日) - ブロック研修実行委員会 (4日、24日) - 全国ネット事務局長会議、支援会議 (12日) - 女性弁護士との合同研修 (15日) - ワンストップ支援センター開設準備会議 (16日) - 法テラス・検察・県警との勉強会 (20日) - 事例検討会 (24日) - ワーキンググループ会議 (28日)
5月	- 裁判関連支援 (2日・12日・13日・22日) - 病院付き添い支援 (7日) - 警察関連支援 (30日)	- 桐生大学「命の大切さを学ぶ教室」(2日) ★高齢者施設「創春館」(17日) - ぐんま思春期研究会学習会 (17日) - 矯正施設講話 (20日)	- 事業委員会・スタッフ会議 (13日) - 専門研修 (13日) - 支援会議 (16日) - ワンストップ支援センター開設準備会議 (19日) - 理事会 (23日) - ワーキンググループ会議 (26日) - 事例検討会 (29日)
6月	- 裁判関連支援 (5日・26日) - 警察関連支援 (6日・17日) - 法律事務所付き添い支援 (8日) - 検察庁関連支援 (12日) - 病院付き添い支援 (20日) - 面会交流支援 (30日)	- 矯正施設講話 (3日・17日) ★高齢者施設「みのりの丘」(14日) - 市町村犯罪被害者等支援担当主管課担当者研修会 (19日)	- 事業委員会、支援会議、スタッフ会議 (9日) - 支援活動員後期養成講座 (4日・18日) - 通常総会 (21日) - 専門研修 (21日) - ワーキンググループ会議 (30日)

★ひまわり楽団（県警音楽隊OB）のご協力によるものです。

平成26年度 通常総会開催される

6月21日、公益社団法人被害者支援センターすてっぷぐんまの通常総会を開催しました。

総会の開催に先立ち、多年にわたり犯罪被害者支援に尽力され、多大な功労があった、新井徳子、大崎亮子、長谷川佐由美、山本道子の4名に群馬県警察本部長、理事長の連名による犯罪被害者支援功労者表彰が行われました。

平成25年度事業報告、決算報告、監査報告について、満場一致で承認されました。

役員の変更につきまして、田村専務理事および武藤洋一理事の退任に伴い、櫻井忠信専務理事および清水直樹理事の就任が提案され、原案どおりに承認されました。



平成25年度 決算報告

収 益

(単位：円)

科 目	金 額
会費（正会費・賛助会費）	4,490,000
寄附金	6,907,613
委託料・補助金等	15,205,475
その他	404,781
計(A)	27,007,869

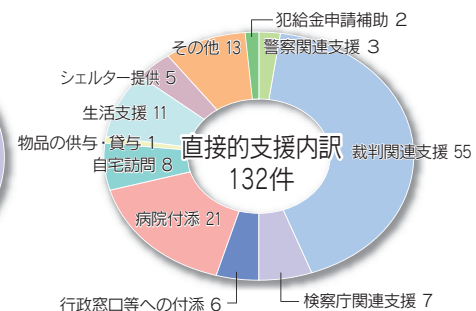
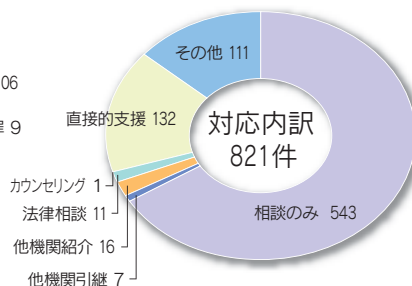
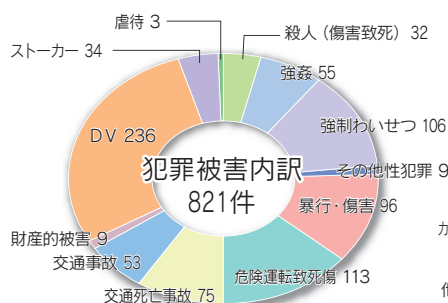
費 用

科 目	金 額
事業費	
人件費（役員報酬、給料、法定福利 等）	10,712,496
その他（使用賃借料、印刷製本費、広報啓発費 等）	7,963,127
事業費計	18,675,623
管理費	
人件費（役員報酬、給料、法定福利 等）	4,974,494
その他（使用賃借料、通信運搬費、広報宣伝費 等）	1,400,840
管理費計	6,375,334
計(B)	25,050,957
当期経常費用増減額 (A)-(B)	1,956,912

平成25年度 事業報告

相談・支援受理件数

犯罪被害相談	その他	計
821	121	942



「産婦人科医における性犯罪被害者対応マニュアル」の作成について

ー性犯罪等被害者支援の充実に向けてー

当すてっぷぐんまでは、群馬県からの委託を受け、群馬県警察本部や群馬県産婦人科医会等の協力を得て、「産婦人科医における性犯罪対応マニュアル」を作成致しました。



発刊に寄せて

性犯罪被害者は、恐怖と屈辱と混乱の中で、「誰にも言えない、知られたくない、考えたくない」と一人で悩んでいます。被害者からの警察への申告は低率です。

すべての女性の健康を考える産婦人科医が、被害女性の多くが泣き寝入りしている現状を踏まえ、性犯罪の潜在化に歯止めがかけられるよう関係機関と尽力をすることとなりました。そこでこの度、医療現場での被害者への対応や証拠検体採取の要領を、わかりやすく解説したマニュアルを関係機関の御尽力により発行することができました。性犯罪被害者支援の充実に向けてご協力をお願い致します。

群馬県産婦人科医会長
被害者支援センターすてっぷぐんま理事
長 島 勇

日々の支援から

4月下旬、関越バス事故で7名が亡くなられた現場に行きました。高速道路の斜面の下に設置された祭壇に献花させて頂き、お線香を上げ、ご冥福をお祈りしました。事故の教訓を風化させないように、ご遺族の痛みを忘れることがないようにと改めて思いました。(直接支援員A)

4月から相談員として活動させていただいています。電話相談などでお話しをお聞きしたり、付き添いなど直接支援を行う中で、被害にあわれた方の様々な不安や悩みに触れ、責任の重さと活動の大切さを強く感じています。まだわからないことがたくさんありますが、日々、研鑽を積みながら、被害にあわれた方のお気持ちに寄り添い、「相談して良かった。」と思っていただけよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。(相談員B)

養成講座開講

支援活動員前期養成講座

平成25年9月7日～平成26年2月22日(計9日間) 支援活動員前期養成講座を開催し、8人が修了しました。

ボランティア養成講座

平成25年6月8日～平成25年7月20日(計4日間) ボランティア養成講座を開催し、8人が修了しました。

【受講生感想(感想文より抜粋)】

- ・実際に被害に遭われた方からの話しには、切実な気持ち、訴えを感じました。直球で私の心に入ってきました。
- ・講座を受講して、犯罪や事故の被害者・家族をめぐる困難な状況をいろいろな角度から知ることができた。



幸せの黄色いレシートキャンペーン・ふれあいコンサートの開催

イオン太田店

毎月11日、お店にボランティア団体の名前と活動内容が書かれた投函箱が設置され、応援したい団体の箱に黄色いレシートを入れると「レシートの金額の1%」を寄附できるキャンペーンです。すてっぷぐんまも設置していただいております。平成26年3月31日、イオン太田店にて贈呈式が行われ、12,600円の寄附をいただきました。本年度も4月～3月の間参加しておりますので、皆さまのご協力をお願いします。

また、平成26年11月29日(土)、群馬県警とすてっぷぐんま主催の被害者支援ふれあいコンサートが同店で開催されます。ぜひお出かけください。



ひまわり楽団

「ひまわり楽団」は、群馬県警察本部音楽隊のOB、10数人が、これまでの音楽の趣味を活かしたいとの思いから平成13年7月に結成しました。

結成以来、公益財団法人群馬県防犯協会から安全安心まちづくりの一環として「安全安心まちづくりふれあいコンサート」の開催の委託を受けておりますが、昨年度からは、被害者支援についてもあわせて広報啓発活動を実施しています。

コンサートでは、バンド演奏曲に加えて、観客がバンド演奏に合わせて歌ったりしていますが、曲と曲の

間には、犯罪防止や安全安心まちづくりなどを取り上げたスポット講話を実施しています。

昨年度からは、被害者支援センターすてっぷぐんまが行う電話相談や支援に関する広報啓発に加えて、公益法人としての寄附のお願いや賛助会員の募集などについても宣伝しています。

昨年度は、敬老会、年金受給者の集い、障害者施設など、合わせて18回開催しましたが、これまでの13年間に累計で112回開催しました。(6月末現在)

皆様の温かいご支援、心より感謝申し上げます。

私たちの活動は、皆様の温かいご支援により支えられています。

皆様のご協力を無にすることなく、これからも更なる支援活動の拡充を目指し、邁進して参ります。

今後とも、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

賛助会員となられた皆様（敬称略・50音順）

【平成25年4月1日～平成26年3月31日まで】

【団 体】 141団体

株式会社 アイブレイン
株式会社 赤城自動車教習所
吾妻環境株式会社
吾妻地区金融機関防犯連絡協議会
吾妻地区職域防犯協力会
吾妻地区職場警察連絡協議会
吾妻地区防犯協会
朝日印刷工業株式会社
池原工業株式会社
伊勢崎警察署地区防犯協会
伊勢崎警友会
伊勢崎交通警察モニター
株式会社 板垣
梅澤産業株式会社
梅ノ郷ゴルフ倶楽部
大泉ロータリークラブ
株式会社 おおぎやフーズ
株式会社 オージーシステム
太田交通警察モニター協議会
大渡自動車学校
株式会社 金沢化成
株式会社 金山自動車教習所
桐生・みどり地区職場警察連絡協議会
桐生警察署管内職域防犯連合会
桐生警察署管内接客業防犯協力会
一般社団法人 桐生市医師会
桐生女性ドライバークラブ
桐生地区コンビニエンス等地域安全活動協力会
桐生地区ハイヤー協議会
桐生交通警察モニター協議会
草津町交番連絡協議会
群栄化学工業株式会社
グンセン株式会社
群馬銀行
株式会社 群馬グリーン配送
公益社団法人 群馬県安全運転管理者協議会
社団法人 群馬県医師会
群馬県医師信用組合
社団法人 群馬県警友会
群馬県剣道連盟
一般財団法人 群馬県交通安全協会
群馬県済生会前橋病院
社団法人 群馬県歯科医師会
一般社団法人群馬県指定自動車教習所協会
群馬県柔道連盟
公益社団法人 群馬県接骨師会
社団法人 群馬県農協交通安全対策協会

公益財団法人 群馬県防犯協会
一般社団法人 群馬県防犯設備協会
群馬県遊技業防犯協力会
群馬県臨床心理士会
群馬総合ガードシステム株式会社
警友会前橋
サンデン株式会社
株式会社 ジーシーシー
株式会社 ジーシーシー自治体サービス
渋川警察署少年補導員連絡会
渋川警友会
渋川交通警察モニター協議会
渋川地区地域安全活動推進協議会
渋川地区交通安全活動推進委員協議会
渋川地区金融機関防犯連絡協議会
渋川地区職域防犯協力会
渋川地区職場警察連絡協議会
渋川地区防犯協会
清水タクシー有限会社
上越クリスタル硝子株式会社
上毛電業株式会社
信越化学工業株式会社群馬事業所
シンゲン物流株式会社
株式会社 スナガ
関口コオきり絵美術館
株式会社 瀬戸ヶ原花苑
セブンイレブン安中磯部4丁目店
株式会社 測 研
株式会社 たいよう共済群馬支店
高崎警察署管内職域防犯協会連合会
高崎警友会
高崎交通警察モニター協議会
高崎国際パートナー連絡協議会
高崎ターミナルビル株式会社
高崎地区金融機関防犯交通・連絡協議会
有限会社 高崎保安機材
高崎遊技場組合
高山運輸倉庫株式会社
館林自動車教習所
多野産業株式会社
株式会社 田村屋
学校法人 中央総合学園
医療法人 鶴谷会 鶴谷病院
東京産業株式会社
有限会社 東 花
東朋産業株式会社
株式会社東和銀行 総務部

利根沼田深夜スーパー等防犯協力会
利根沼田地区金融機関防犯連絡協議会
利根沼田地区職場警察連絡協議会
利根沼田地区地域安全活動推進協議会
富岡警友会
トヨタドライビングスクール群馬
株式会社 登利平
株式会社鳥屋銅鉄店
中之条町商工会
南波建設株式会社
西吾妻地区防犯協会
西吾妻地区防犯協力会等連合会
沼田土建株式会社
沼田利根職域防犯連合会
原株式会社
東吾妻町商工会
有限会社 東 橋
ヒロパックス株式会社
藤岡地域交通安全推進協議会
藤岡地区安全運転管理者協議会
有限会社 双葉レッカーサービス
星野医院
株式会社 前橋天川自動車教習所
一般社団法人 前橋市歯科医師会
株式会社まえばしCITYエフエム
前橋商工会議所
前橋食堂協同組合
前橋女性ドライバークラブ
前橋赤十字病院
前橋中央ロータリークラブ
前橋東地区職域防犯協力会
前橋東地区職場警察連絡協議会
前橋ライオンズクラブ
株式会社 南渋川自動車教習所
村岡食品工業株式会社
株式会社 メモリード
モロオカ建設株式会社
株式会社 柳瀬橋自動車教習所
株式会社 ヤマザキ
株式会社 ヤマト
有限会社 やまと
株式会社 ヤマト印刷
株式会社 横山製菓 芳房堂
株式会社 吉野工業所群馬工場
ヨシモトポール株式会社
ラジエ工業株式会社
理研鍛造株式会社

【個人】 184名

相京克彦	岩井正光	狩野敏子	塩家智津子	田子克子	温井勝江	茂木英子
相原英子	岩崎富江	梶沢一哉	塩家美枝	田島正浩	棚岸五郎	森下達夫
阿部勸子	植杉隆夫	鎌川幸子	静川忠信	田中喜世	根岸孝夫	森岡弘彰
阿部晴子	上野由美子	亀井忠春	品川進	田中孔江	根岸敏夫	山田邦子
新井紘子	内村栄吉	菊地孝男	渋谷誠	田村総一	根岸秀男	山田春雄
新井郁夫	空井宏行	北島文子	嶋方江	田村貞江	箱田明美	山田道子
荒木高枝	梅山喜美男	木村一弘	島村すみ江	対比地真知子	羽鳥一夫	大和英雄
有田貴子	江口安美	木村忠雄	島村弘子	塚越末男	花岡智成	横尾恵美子
安形明貴子	江原順市	木村光雄	清水裕美	塚田光芳	日向武浩	横手ツヤ子
飯塚勝明	大崎展靖	草間道子	清水雅美	津金沢静子	平塚正司	横山順子
飯塚正美	大谷和一彦	久保武久	白石和之	津久井彦一	藤生敏江	吉川まゆみ
池田弘尚	大野元彦	鴻田和俊	白石俊昌	角田成司	古屋貴子	吉田昭代
石坂安之	大田広明	鴻田直宣	新藤信夫	堂口輝雄	星野太一郎	吉田直子
石橋陽成	大本計馬	小島江津子	鈴木公代	富樫みち子	堀口正孝	渡辺節子
石橋篤	岡田英明	児島康男	鈴木恵子	富所榮子	本多悦子	渡辺眞佐子
石橋幸市	岡田良人	後藤充隆	角谷町子	富沢光一郎	松岡寿治	渡辺利平
伊勢崎実	小川昌子	小林喜久蔵	関口礼子	富田昭子	松村サチ子	渡辺ミサ
板橋桂一	長京子	小林正明	関根幸恵	富屋つや子	松村茂子	匿名2名
市川滋美	押江達海	小堀美佐枝	関谷渡志雄	中川伸	松本晶子	
一倉敏彦	尾内亮介	小森谷茂乃	瀬間久雄	中川怜子	丸岡新次	
伊藤麻利子	笠原ちよ子	近藤惇子	染谷洋次	中粉克紀	丸山薫子	
伊藤美代子	加藤勝二	齋藤久恵	高橋弘	中嶋瑞城	水出貞子	
稲垣文弘	門脇忍	佐藤定吉	高橋ひろみ	中村陽子	村川孝子	
電令子	鹿沼小夜子	佐藤千佳子	滝川ますみ	並木なつ江		
今成淳	狩野昭子	佐藤誠	田口智彦			
入澤信常	狩野明	皿山雅造	詫間小夜子			

寄附をくださった方々（敬称略・50音順）

【団体】 15団体

伊勢崎警察署
伊勢崎佐波ライオンズクラブ
太田警察署
草津町交番連絡協議会
国際ソロプチミスト高崎
株式会社 GSユアサ 群馬事業所
高崎警察署
高崎倉庫株式会社

株式会社 徳川組
中屋商事株式会社
ひまわり楽団
有限会社 双葉レッカーサービス
星野医院
前橋東警察署
株式会社 ヤマト印刷

【個人】 38名

足立進	熊川俊充	塚田展子
新井徳子	群馬県警察本部有志	富田昭理
石川忠嗣	小磯正康	中本真孝
石坂安之	小暮俊子	根岸雅敏
伊藤三知代	小林淳子	廣瀬智之
鶴川昭八	小和瀬聡	増田文恵
大谷雅昭	紺正行	宮下章
岡崎奈緒子	齋藤エメリー	宮下恵子
小川晶	嶋方誠	宮下洋一
小坂景子	嶋崎恵子	武藤英雄
金井清巳	鈴木守	大和横手
北島孝男	関夕三郎	
木村仁美	竹原正貴	

【誤字・脱字等がありましたら、事務局までお知らせください。】

被害者支援自動販売機によるご支援のお願い

すてっぷぐんまでは平成24年度より、売上金の一部が寄附される清涼飲料水自動販売機の設置を事業者様のご協力をいただき進めてきました。趣旨に賛同し設置をしていただける事業所・団体を広く募集しています。ぜひご支援、ご協力をお願いいたします。

平成26年6月末日現在の設置ご協力事業所・団体様は次のとおりですが、合わせて17台になります。

伊勢崎警察署 群馬県警察本部 群馬大学医学部附属病院 群馬テレビ(株)
群馬中央病院（2台） 群馬弁護士会館 学校法人学文館上武大学(株)
(株)上毛新聞社（2台） 上毛電業(株)（2台） 第一生命保険(株)高崎第一営業オフィス
(株)田園プラザ川場道の駅（2台） 日本赤十字社前橋赤十字病院 前橋警察署

昨年度の自動販売機による寄附金の合計金額は483,591円でした。ありがとうございました。

設置についての詳細は、すてっぷぐん事務局（電話027-243-9992）までお問い合わせください。



賛助会員募集

私達の活動は、皆さまからの会費・ご寄附等により支えられています。
被害者の方が安心して相談できるセンターでありたいと、日々努力しています。
皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いします。

■入会方法

年会費の振込により会員登録させていただきます。会員の方には、センターの機関誌をお届けします。

- ・個人会員 1口 1,000円から
- ・法人・団体会員 1口 10,000円から

■寄附の受付

賛助会費のほか、寄附金も広くお願いしています。

■振込先

振込口座 00160-9-473135（郵便局振替）
口座名称 被害者支援センターすてっぷぐんま

皆様のご協力をよろしくお願いします。

賛助会費や寄附は、課税優遇措置の対象になります

すてっぷぐんまへの賛助会費や寄附金は、税法上の優遇措置の対象となります。

個人

税額控除制度 所得金額の40%を限度として2,000円を超える部分の40%相当額（その年分の所得税額の25%が上限）が公益社団法人等寄附金特別控除として、その年分の所得税額から控除することができます。ただし、平成25年4月18日以降に納入された賛助会費、寄附金対象となります。

所得控除制度 所得金額の40%を限度として2,000円を超える部分をその年分の総所得金額から控除することができます。

法人

法人の規模に応じて算出される一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられており、その限度額までの寄附金額を損金に算入できます。

詳しくは、すてっぷぐんまのホームページ、または国税庁のホームページをご覧ください。

相談無料 秘密厳守

■すてっぷぐんま相談電話

☎027-243-9991

月～金 10:00～16:00

（年末年始、祝日を除く）

編集・発行

公益社団法人

被害者支援センター すてっぷぐんま

〒371-0025

群馬県前橋市紅雲町1-7-12

住宅公社ビル

TEL/FAX 027-243-9992

<http://www.step-gunma.org>

